

## 『モノの管理を自動化 ～文書・資産貸出管理～』

業務を進める上で人手を減らしたいという要望はずっと変わらず頂きますが、コロナ禍の中、人手をかけず、人との接触を減らして精度を高く、といった難しいことが求められています。今回はICタグを活用したモノの管理を紹介いたします。

### 誰が持って行った？

社内の人間しかいない工場や、事務所の中で、社内での物の貸し出しの場合、いちいち貸し出し係を置くのではなく、ノートや貸し出し簿に手書きで何を持ち出したかを自分が書くといったフローで運用されていることがよくあるかと思えます。

ただ、こういった管理の場合、往々にして所在不明でどこにいつてしまったのかわからなくなってしまっているといった事態が引き起こされます。

重要な書類や高価な機材であれば、きちんとした管理の必要性は高いので人手をかけてきっちりと管理する必要がありますが、人手不足、また対人接触を減らすことが必須となってきた昨今、物の出し入れを人から人に手渡しでというのはできれば避けたいところです。

### 問題点

では、どのような問題があるのか？整理すると次のような点があります。

#### ①手書きでの持ち出し管理は煩雑で精度が甘い

紙の用紙に手書きで貸出/返却処理だと、履歴記入の手間がかかる上に精度が甘く、必要な時にあるはずの物が見つからなかったり、そもそも返却された・されないをきちんと見ていないので、長く借りられっぱなしで、返却されず、いまの所在がわからないといった問題が発生してしまいます。

#### ②棚卸の作業負担が大きい

半期に一度の割合で行われる棚卸は、目視で行なっていたため人海戦術で作業に多くの時間がかかります。また、書類上、存在しているはずなのに、現物が確認できないなど、在庫情報の精度に問題が発生します。



### FRU-4100Plus/ FRU-4025Plus

簡単設定の自律駆動型UHF帯RFID固定式リーダライタです。

電源ONで自動的に読み取りを行い、データを送信します。

各種の設定はブラウザから可能です。

パソコン等から複雑なプログラムでコントロールする必要はありません。

○FRU-4100Plus:アンテナ4ポート、高出力構内無線局(免許局)

○FRU-4025Plus:アンテナ2ポート、特定小電力型

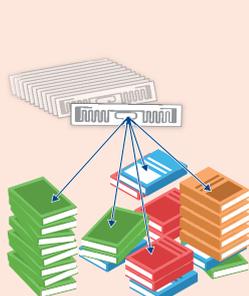
#### ③不正な持ち出しを防げない

従来の保管室では物の持ち出しについて明確なセキュリティがなく、持ち出し履歴の記入をせずに持ち出されてそのまま所在が不明のままとなるケースも。

### 導入イメージ

とあるお客様の重要資料管理を例として裏面の図1にイメージを掲載いたします。この時には管理対象となっている約5万点へのICタグ貼付、システムIDの登録作業を当社で行わせ

### 対象物の例



◎書籍・重要書類・図面



◎巡回健診機材

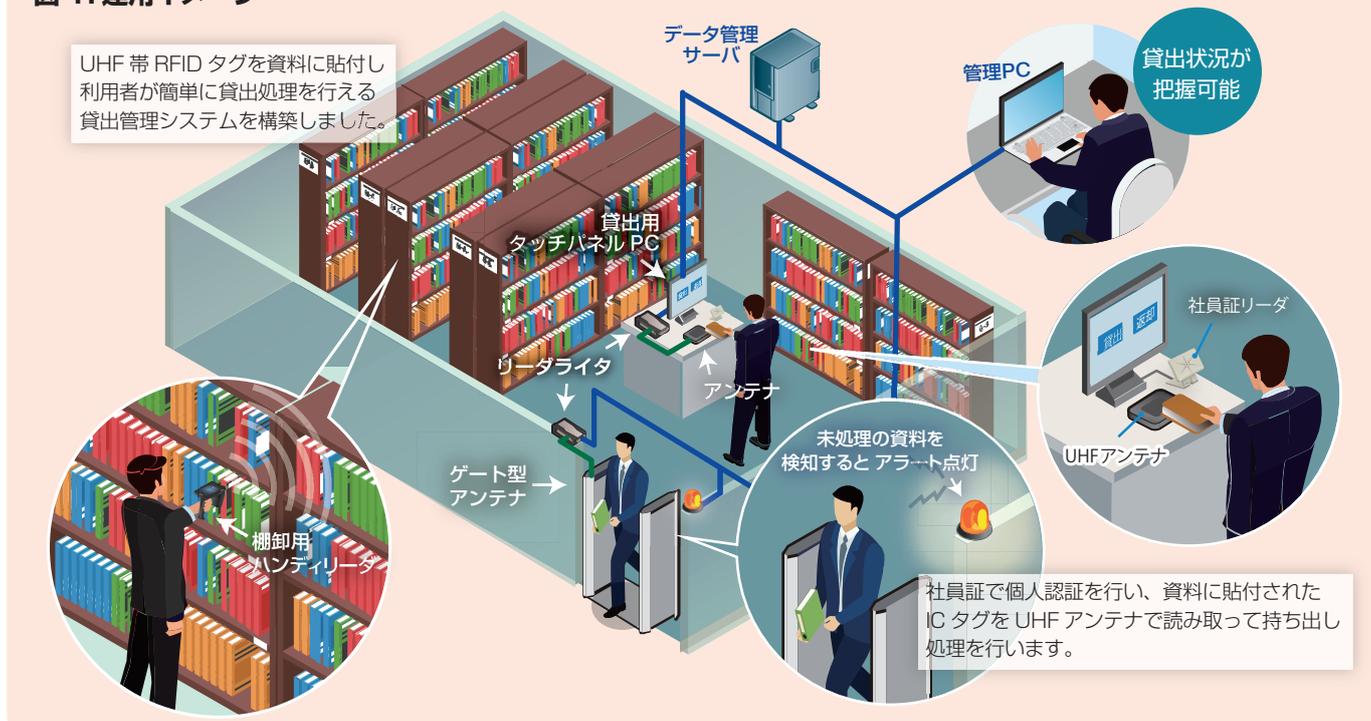


◎工具



◎放送・取材用機材

図 1. 運用イメージ



ていただきました。当社では多くの公共図書館へのICタグシステム導入の実績があり、どこに、どのようなタグを、どのような方法でとりつけるか、また、既存の台帳やリストのデータをスムーズにICタグシステムに移行するためのノウハウの蓄積があります。(累計700万点以上の管理対象物への貼付作業実績)。すでにシステムをお持ちのケースも多々ありますが、そこにICタグ追加という場合は既存システムのデータの整理・ICタグのIDの追加も必要となり、そういった面でもお手伝いいたします。書籍以外にも各種工具、備品、放送機材、ノートパソコンなどの資産管理も多数実績があります。

## 効果

### ■人を介さない貸出/返却処理

貸出機器に自分の社員証(ICカード)と、借りたい資料をシステムにかざす

だけで、誰でも簡単に持ち出し処理ができるようになります。

### ■棚卸作業の効率化

複数一括読み取りを得意とするUHF帯RFIDにより、複数人で数日ばかりで行っていた棚卸作業が1名だけでわずか数十分で行えます。

### ■不正持ち出し防止

出入口にアンテナを設置し、ICタグを検知することで不正持ち出しのチェックを行えます。利用者の負担少なく対象物のセキュリティ向上を図ります。誰が持ち出すかという持ち出し処理がされないで持ち出されて所在不明になることを防止します。

## おわりに

終わりが見えないコロナ禍ですが、オンライン会議でお客様と打合せをすることが多くなり、カメラ越しにはなりますが、製品デモ等もさせていた

だいております。何か気になる製品などがありましたら、当社担当営業までお気軽にお問合せください。

また、当社が扱う自動認識製品は非接触のものが多く、特にUHF帯RFIDは離れた距離で非接触な個体識別が可能です。アクリル板などで遮蔽されていても、その向こうのICタグを読み取ることができます。コロナ禍で新たに生じたお困り事もあるかと思いますが、解決のお手伝いをさせていただきます。

## 次号予告

2020年10月号は・・・

『健康診断のIT化

～どこでも問診～』

についてです。

**Flags** 10月号は10月12日発行です。

都合により内容が変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。バックナンバーは弊社ホームページに掲載しております。

Flags / フラッグス

2020年9月号 Vol.184 2020年9月10日発行

編集・発行 株式会社マーストールソリューション

編集事務局:03(3352)8545

本誌に掲載の会社名・製品名・数量などは著作権法によって保護されており、無断で無断複製・転載することはできません。

本 社	東京都新宿区新宿1-8-5	新宿御苑室町ビル
	Tel:03(3352)8522	Fax:03(3352)8579
茨城営業所	Tel:029(303)8831	Fax:029(303)8832
名古屋営業所	Tel:052(218)7661	Fax:052(218)2607
大阪営業所	Tel:06(6353)5476	Fax:06(6353)6125
福岡営業所	Tel:092(441)3638	Fax:092(441)3639
X線営業部	Tel:042(484)6155	Fax:042(489)9241